

免震部材・鉄骨梁伏図

A1=1/200
A3=1/400

注記) 記入なき限り下記による。

- 鉄骨大梁符号: HSG1 鉄骨上端: B1FL+2530
- 鉄骨片持ち大梁符号: HSG1 (鉄骨上端: B1FL+2530)
- 鉄骨小梁符号: HSB1 (鉄骨上端: B1FL+2530)

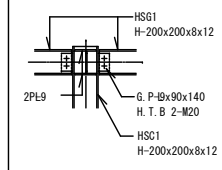
- は、水平ブレース (HW1) を示す
- ◀▶ 印部は、剛接合を示す
- アイソレータ用ベースプレート下端: B1FL+2530

- () 内数値は、B1FLからの鉄骨梁上端を示す
- ◻部にはけがき板を設置する。
- けがき板は1000x1000とする。

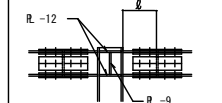
- 鉄骨大梁及び鉄骨小梁を設置し、天井を設ける全範囲には
根太 ◻-100x50x20x3.2を#900にて設けること。
- ◻部は免震化処理において、水平切断されたRC壁であり、切断面(下)面=B1FL+2845のレベルを示す。

符号	断面	H.T.B	G.P.L	備考
HSG1	H-200x200x 8x12	2-M20	R-9	
HSG2	H-450x200x 9x14	4-M20	R-9	
HSG3	H-294x200x 8x12 (横使い)	4-M20	R-9	
HSG1	H-200x200x 8x12	—	—	剛接合
HSB1	H-200x200x 8x12	2-M20	R-9	
HW1	◻-125x 65x 6x 8	5-M20	R-9	

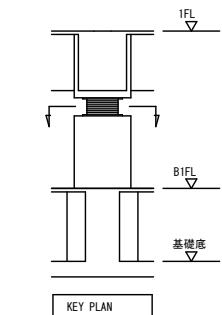
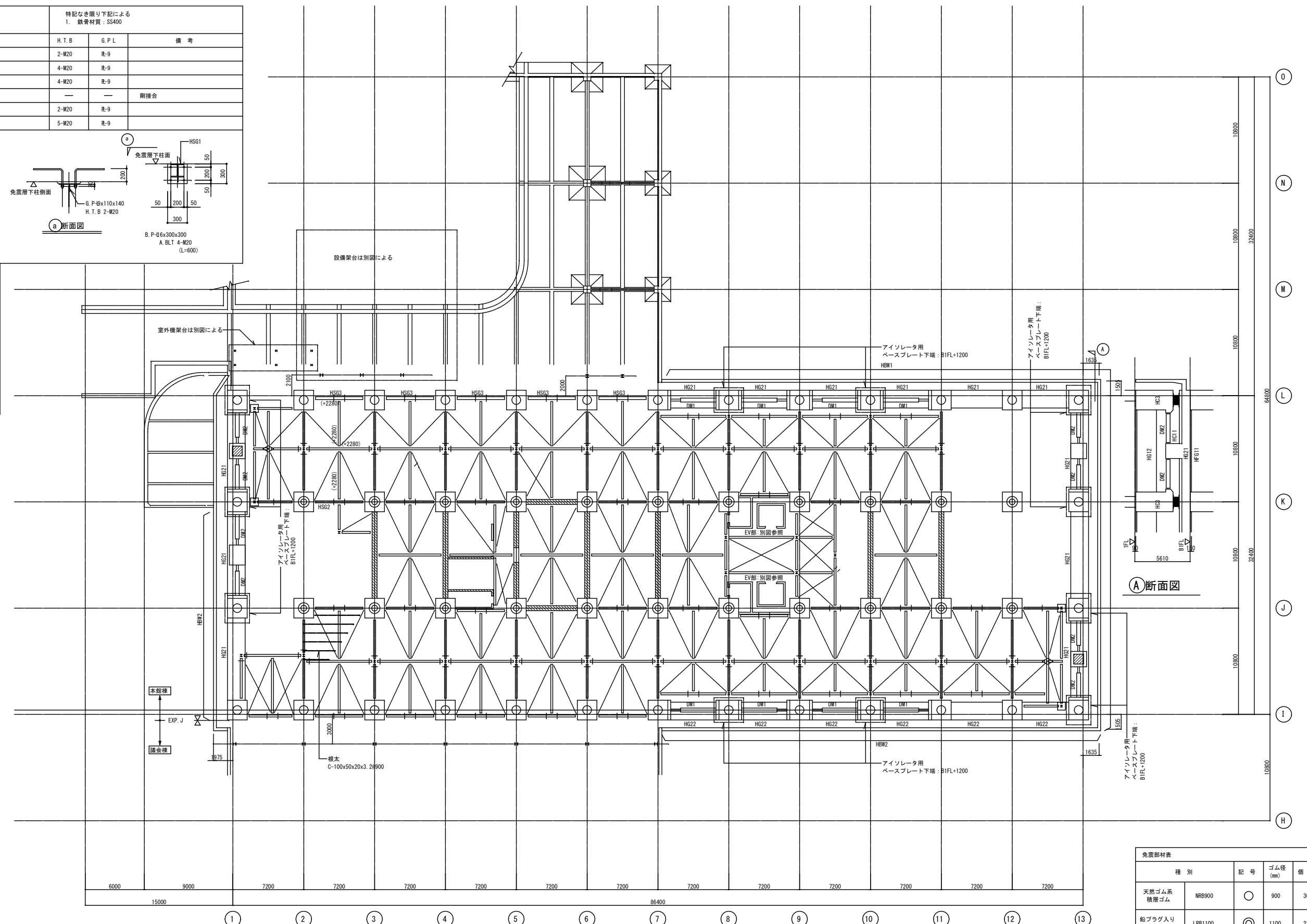
□印の柱梁接合のみ下記のウェブ接合



一般は、強軸・弱軸ともに剛接



- フランジ: S. R. 1-9x200x290
S. R. 2-9x 80x290
H.T.B. 4-M20 (F10T)
- ウェブ: 2 R. 9x140x230
H.T.B. 2-M20 (F10T)
- ブラケット長: =400
- ※右図の ◻部分には上記のボルト継手を設けること



種別	記号	ゴム径 (mm)	個数
天然ゴム系 精削ゴム	NRB900	900	30
鉛プラグ入り 精削ゴム	LRB1100	1100	22

B1階床梁伏図 (B1FL=1FL-3810)

A1=1/200
A3=1/400

注記) 記入なき限り下記による。

1. 基礎スラブ上端レベル: FL±0
2. 基礎梁上端レベル: FL-350
3. () 内数値はB1階からの基礎梁上端レベルを示す。

4. 印範囲は、床スラブHS1を示す。

